

くまもとアートポリス建築展2012

「みんなで考える」

総合記録



くまもとアートポリス建築展2012実行委員会

目 次

■ イベントプログラム（ P2～P21 ）

1. シンポジウム等（ P3～P7 ）

- （1）東京シンポジウム 「くまもとアートポリスの25年」
- （2）プロジェクトシンポジウム
「アートポリスの学校建築」－みんなで創り、育む学校－
- （3）くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウム
「熊本から、みんなで考える－郷土、文化的資産、世界」“建築の道しるべ”
- （4）「アートポリス再考」＋交流会

2. 展覧会（ P8～P10 ）

- （1）くまもとアートポリス25周年展覧会 「写真に映るアートポリス」
- （2）くまもとアートポリス25周年展覧会 「最新15の建築力」＋サロントーク

3. 見学ツアー（ P11～P12 ）

4. 建築塾（ P13～P15 ）

- （1）天草アーバ建築塾（リップルランド公園東屋及び周辺整備事業）
- （2）こども建築塾 「こどもが考えるみんなの家」

5. フォトコンテスト（ P16～P17 ）

6. 協賛事業（ P18～P21 ）

■ 広報（ P22～P33 ）

1. 広報の概要（ P23～P28 ）

- （1）有償広報
- （2）無償広報
- （3）新聞記事

2. 成果品等（ P29～P33 ）

- （1）新聞広報
- （2）印刷物

■ 参考資料（ P34～P39 ）

- （1）イベントスケジュール
- （2）来場者数一覧
- （3）くまもとアートポリス建築展2012実行委員会会則
- （4）くまもとアートポリス建築展2012実行委員会委員名簿

イベントプログラム

1. シンポジウム等

東京シンポジウム 「くまもとアートポリスの25年」

2012年9月8日(土)

14:00~16:30

伊東建築塾 神谷町スタジオ(東京都)

1 概要 9月より本格的に開催するくまもとアートポリス建築展2012のイベントを全国へ情報発信する企画として、東京でプレイベントを開催した。内容は、くまもとアートポリスの25年をプロジェクトに参加した建築家と振り返りながら、未来の活動について話し合った。

(1) 開会挨拶 伊東 豊雄(建築家、くまもとアートポリスコミッショナー)

(2) プレゼンテーション

①「くまもとアートポリスの25年を振り返って」

伊東 豊雄

②「くまもとアートポリスの25年と地元意識」

桂 英昭(建築家、熊本大学准教授、くまもとアートポリスアドバイザー)

③「くまもとアートポリスの学校建築」

末廣 香織(建築家、九州大学准教授、くまもとアートポリスアドバイザー)

④「くまもとアートポリスプロジェクト「熊本駅白川口駅前広場」の取組」

西沢 立衛(西沢立衛建築設計事務所、SANA A)

⑤「くまもとアートポリスプロジェクト「県営保田窪第一団地」の取り組み」

山本 理顕(山本理顕設計工場)

(3) ディスカッション 「今後のくまもとアートポリスの展望」

コーディネーター 曾我部 昌史(建築家、神奈川大学教授、くまもとアートポリスアドバイザー)

パネリスト(伊東 豊雄、桂 英昭、末廣 香織、西沢 立衛、山本 理顕)

(4) 開会挨拶 坂口 秀二(熊本県土木部建築住宅局建築課長)

2 来場者数 100名

3 開催状況



伊東 豊雄氏



桂 英昭氏



末廣 香織氏



コーディネーター(曾我部 昌史氏)



西沢 立衛氏



山本 理顕氏



会場からの意見・質疑



開催状況



開催状況

くまもとアートポリス建築展2012プロジェクトシンポジウム 「アートポリスの学校建築」 — みんなで創り、育む学校 —

2012年9月15日(土)
13:00~17:00
熊本県庁地下大会議室

1 概要 学校計画の第一人者である長澤 悟氏を迎え、全国の学校施設整備における課題等を見据え、その後アートポリスの学校施設を手掛けた設計者によるパネルディスカッションを通して、これからの学校建築のあり方を考えるシンポジウムを開催した。

(1) 開会挨拶 熊本県土木部建築住宅局長 生田 博隆

(2) 基調講演／「学校を設計すること—学校づくりの課題と目標」
長澤 悟（東洋大学理工学部教授）

(3) パネルディスカッション／「アートポリスから発信する学校建築」

コーディネーター

末廣 香織（くまもとアートポリスアドバイザー）

パネリスト

伊東 豊雄（くまもとアートポリスコミッショナー）

桂 英昭（くまもとアートポリスアドバイザー）

曾我部 昌史（くまもとアートポリスアドバイザー）

ゲストパネリスト

赤松 佳珠子（宇土市立宇土小学校 設計者）

坂本 一成（宇土市立網津小学校 設計者）

小泉 雅生（宇城市立豊野小中学校 設計者）

高橋 晶子（県立球磨工業高校管理棟 設計者）

野沢 正光（和水町立三加和小中学校 設計者）

内田 文雄（和水町立菊水小中学校 設計者）

2 来場者数 300名

3 学校見学会

9:00～ 宇土市立網津小学校見学（現地説明：坂本 一成）

10:20～ 宇土市立宇土小学校見学（現地説明：赤松 佳珠子）

4 後援 熊本県教育委員会

5 開催状況



会場の様子



基調講演(長澤 悟氏)



パネルディスカッション



ゲストパネリスト
赤松 佳珠子氏



坂本 一成氏



小泉 雅生氏



高橋 晶子氏



野沢 正光氏



内田 文雄氏



午前中は貸切バスで学校見学会へ



学校見学会(宇土市立網津小学校)



学校見学会(宇土市立宇土小学校)

くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウム

「熊本から、みんなで考えるー郷土、文化的資産、世界」

“建築の道しるべ”

2012年11月23日(金)
13:30~17:00
くまもと森都心プラザ

1 概要 「みんなで考える」をテーマに、建築を含め、世界に情報発信する熊本のさまざまな可能性を探るシンポジウムを開催した。まず、ペーター・ヒューブナー氏による基調講演を行い、その後蒲島 郁夫知事、小山 薫堂氏、伊東 豊雄氏による鼎談を行った。ホワイエでは、ペーター氏の作品を紹介したパネル展を開催した。

(1) **主催者挨拶** 熊本県知事 蒲島 郁夫

(2) **基調講演** / 「Humane Architecture – 共につくることの大切さ」
ペーター・ヒューブナー (ドイツの建築家)

(3) **鼎談** / 「蒲島知事が、小山薫堂、伊東豊雄と考えるーくまもとからの可能性」
蒲島 郁夫 (熊本県知事)
小山 薫堂 (放送作家、脚本家)
伊東 豊雄 (建築家、くまもとアートポリスコミッショナー)

2 来場者数 430名

3 開催状況



ペーター・ヒューブナー氏



基調講演(ペーター・ヒューブナー氏)



鼎談(蒲島 郁夫知事)



鼎談(小山 薫堂氏)



鼎談(伊東 豊雄氏)



鼎談状況



開催状況



開催状況



パネル展状況(ホワイエ)

「アートポリス再考」＋交流会

2012年11月24日(土)

13:30～17:00

(交流会 18:00～20:00)

交通センターホテル

1 概要 アートポリス参加プロジェクトの設計者4人を招いて、「アートポリスと私」と題しての講演と「アートポリスの未知なる可能性」をテーマとしたパネルディスカッションを開催した。その後、アートポリスの25年を振り返る交流会を行った。

(1) 主催者挨拶 生田 博隆 (熊本県土木部建築住宅局長)

(2) 講演／「アートポリスと私」

山本 理顕 (県営保田窪第一団地 設計者)

内藤 廣 (うしぶか海彩館 設計者)

乾 久美子 (新八代駅前モニュメント「きらり」 設計者)

藤本 壮介 (球泉洞休暇村木造バンガロー「モクバン」 設計者)

(3) パネルディスカッション／「アートポリスの未知なる可能性」

コーディネーター

桂 英昭 (くまもとアートポリスアドバイザー)

パネリスト

伊東 豊雄 (くまもとアートポリスコミッショナー)

末廣 香織 (くまもとアートポリスアドバイザー)

曾我部 昌史 (くまもとアートポリスアドバイザー)

ゲストパネリスト

山本 理顕 (建築家)

内藤 廣 (建築家)

乾 久美子 (建築家)

藤本 壮介 (建築家)

2 交流会 「参加者全員でアートポリス交歓」

3 来場者数 240名 (シンポジウム)、104名 (交流会)

4 開催状況



講演(山本 理顕氏)



講演(内藤 廣氏)



講演(乾 久美子氏)



講演(藤本 壮介氏)



コーディネーター、パネリスト



ゲストパネリスト



パネルディスカッションの状況



模型展示



パネル展示

交流会「参加者全員でアートポリス交歓」



挨拶
(小早川県議)



乾杯
(福島建築士事務所協会会長)



アートポリスへの想いを語る
(高校生)

2. 展覧会

くまもとアートポリス25周年展覧会 「写真に映るアートポリス」

2012年10月6日(土)～8日(月)
9:00～18:00
桜の馬場城彩苑 多目的交流室

- 1 概要 くまもとアートポリスの25年間の軌跡を写真で紹介する展覧会を開催した。会場では、くまもとアートポリスフォトコンテストに応募された作品の展示やアートポリスを題材としたクイズラリーも行った。
- 2 来場者数 628名
- 3 開催状況



来場者状況



来場者状況



展示状況(アートポリス25年の軌跡)



展示状況(アートポリス25年の軌跡)



展示状況(アートポリス25年の軌跡)



展示状況(フォトコンテスト応募作品)



展示状況(アートポリス説明映像)



クイズラリー参加者

くまもとアートポリス25周年展覧会 「最新15の建築力」+サロントーク

2012年11月23日(金)～12月24日(月)
熊本市現代美術館
2012年11月23日(金) 18:00～19:30
熊本市現代美術館 ホームギャラリー

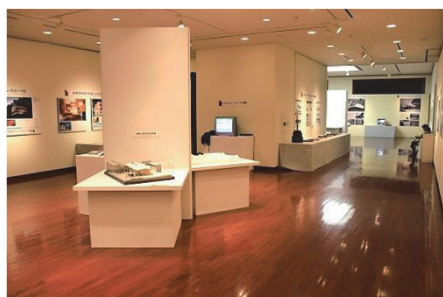
- 1 概要 最近のくまもとアートポリス参加プロジェクトやみんなの家などをパネルや模型、映像で紹介する展覧会を開催した。開催初日には、熊本市現代美術館と共催でアートポリスの設計者を招いてのサロントークを行った。また、階段ギャラリーではフォトコンテストの応募作品を展示した。
- 2 サロントーク (ホームギャラリー)
出演者 曽我部 昌史 (建築家、くまもとアートポリスアドバイザー)
藤本 壮介 (建築家)
- 3 来場者数 2, 5 6 3 名 (うちサロントーク参加者 1 0 0 名)
- 4 開催状況



展示状況



展示状況



展示状況



展示状況



模型展示状況

■ サロントーク



ゲスト(藤本 壮介氏(左)、曽我部 昌史氏(右))



会場の様子

3. 見学ツアー

アートポリス見学ツアー(3コース) プロジェクト視察バスツアー(1コース)

2012年10月21日(日)
～11月25日(日)
県内4コース

1 概要 アートポリス関係の施設と観光地、歴史的建造物を見学するバスツアーを県内3つのコースで実施した。また、主に建築関係者を対象にアートポリス参加プロジェクトを設計者が案内する視察バスツアーも行った。

2 アートポリス見学ツアー

(1) 芦北・人吉・球磨コース(10月21日(日) 8:00～17:50)

熊本駅→★県立あしきた青少年の家→★球泉洞休暇村バンガロー、R2→昼食(ひまわり亭)
→●青蓮寺阿弥陀堂→●青井阿蘇神社・人吉温泉物産館→熊本駅
※参加費2,000円 参加者77名

(2) 美里・山都コース(11月4日(日) 8:00～17:10)

熊本駅→★美里町林業総合センター→●霊台橋(車窓)→★馬見原橋→★清和文楽邑(昼食)
→★鮎の瀬大橋→●通潤橋→サントリービール工場→熊本駅
※参加費2,000円 参加者85名

(3) 玉名・山鹿・菊池コース(11月11日(日) 8:30～17:10)

熊本駅→●高瀬→★県立装飾古墳館→山鹿市内散策・昼食(彩座)→水辺プラザかもと
→歴史公園鞠智城→★菊池市街地ポケットパーク→熊本駅
※参加費2,000円 参加者76名

3 プロジェクト視察バスツアー(11月25日(日) 8:30～16:00)

熊本駅→★宇城市立豊野小中学校→★県立農業大学校学生寮(昼食)
→★菊池市街地ポケットパーク→熊本駅
※参加費500円 参加者65名

※凡例

★くまもとアートポリスプロジェクト ●アートポリス関連施設(推進賞、92'選定既存建造物)

4 実施状況



芦北・人吉・球磨コース
(県立あしきた青少年の家)



美里・山都コース
(馬見原橋)



美里・山都コース
(清和郷土料理館)



玉名・山鹿・菊池コース
(歴史公園鞠智城)



プロジェクト視察バスツアー
(宇城市立豊野小中学校)



プロジェクト視察バスツアー
(菊池市街地ポケットパーク)

4. 建築塾

天草アーバ建築塾 (リップランド公園東屋及び周辺整備事業)

2012年9月16日、17日
天草宝島国際交流会館ポルト
2012年11月24日
熊本交通センターホテル

- 1 概要** 天草市有明町リップランド公園内に、東屋（ARBOR）的な休憩スペースとその周辺整備を行うプロジェクトにおいて、伊東コミッショナーを塾長とし、モクバンのような互いに競いながら学ぶという競学の場を通して、塾生みんなで建築を創っていくことを目的とした「天草アーバ建築塾」を実施した。
- 学生や建築関係の方々（40歳以下）に塾生として、地元商工会等の方々に聴講生として参加してもらい、みんなで考え、語り合いながら設計や工事監理などを通じて「建築」を学んだ。塾生は毎回の課題に熱心に取り組み、建築塾では活発な意見交換を交わし、最終的に1つの設計案へと磨きあげていった。
- 2 塾生** 芦塚 英雄、小山 美智子、橋本 健一、堤田 大介、寺田 光一郎、宮崎 大樹、深水 智章、西田 真浩、井手 浩一郎、丹伊田 恒、池田 太一、中村 伸二、菊地 健太郎、浦川 史親、中山 雄一、西浦 望、大森 結花、林田 倭幸（計18名）
- 3 聴講生** 17名
- 4 実施スケジュール**
建築塾（第3回） 9月16日、17日
設計報告 11月24日（くまもとアートポリス建築展2012「アートポリス再考」）
- 5 開催状況**



建築塾(第3回)(9月16日)



提出された模型案



建築塾(第3回)(9月17日)



スタディ模型



建築塾の報告(アートポリス再考)



建設地(アコウの木とタコのモニュメント)

参考

天草アーバ建築塾全体スケジュール

塾生募集要項の発表	4月27日(〆切6月11日)
塾生・聴講生選考結果発表	6月15日
オリエンテーション	7月7日(現地確認)
第1回建築塾	7月8日
第2回建築塾	8月19日
第3回建築塾	9月16~17日
実施打合せ会議	9月26日~11月22日までに5回開催
報告	11月24日(くまもとアートポリス建築展2012「アートポリス再考」)



工事状況(平成25年2月8日現在)

くもとアートポリスこども建築塾 「こどもが考えるみんなの家」

2012年12月8日(土)

10:00～17:00

熊本市中央公民館、白川公園

熊本市現代美術館(キッズファクトリー)

1 概要 小学校4年生から6年生の20名が参加し、みんなの家の模型を制作するこども建築塾を開催した。参加者が4つのチームに分かれ、午前中は熊本市中央公民館で、白川公園を敷地に電気が使えない状況の中、5家族20名程度が共同で暮らすみんなの家を計画した。午後からは、各チームで考えた計画を基に模型を制作し、チーム毎に成果を発表した。進行は、太田浩史氏が講師となり、各チーム2名のファシリテータが小学生をサポートする形で進んだ。なお制作した模型は、12月24日まで開催中のアートポリス25周年展覧会の中で展示した。

(1) 午前中 (熊本市中央公民館及び白川公園)

- ① 主催者挨拶 坂口 秀二 (熊本県土木部建築住宅局建築課長)
- ② 作業内容の説明 太田 浩史 (白川橋左岸緑地トイレ 設計者)
- ③ みんなの家の計画

各チームに分かれて、みんなの家のイメージの作成

(2) 昼食

準備したベビーブレーン (飛行機型エアマット) の上で、持参したお弁当を食べた。

(3) 午後 (熊本市現代美術館 キッズファクトリー)

- ① 各チームの中間報告
- ② みんなの家模型制作
- ③ 各チームの成果報告

2 来場者数 55名

3 開催状況



講師の太田浩史氏



作業状況 (熊本市中央公民館)



昼食 (熊本市中央公民館)



作業状況 (熊本市現代美術館)



チーム成果発表 (熊本市現代美術館)



みんなの家模型 (広場チーム)



みんなの家模型 (池チーム)



みんなの家模型 (丘チーム)



みんなの家模型 (森チーム)

5. フォトコンテスト

くまもとアートポリスフォトコンテスト 表彰式

2012年10月6日(土)
13:00～14:00
桜の馬場城彩苑 湧水空間

1 概要 くまもとアートポリス参加施設を対象としたフォトコンテストを開催した。アートポリス賞部門とくまモン賞部門で募集を行い、各々5作品を表彰した。

2 募集等

(1) 募集 (7月20日～9月10日)

①アートポリス賞部門 アートポリス施設と周辺環境(景観)が織り成す構図

②くまモン賞部門

「くまモンとアートポリス」撮影会で撮影したアートポリス施設とくまモンが写った写真

(2) くまモンとアートポリス撮影会 (参加者100名)

①熊本南警察署熊本駅交番 (8月19日) ②菊池市街地ポケットパーク (8月25日)

3 応募者数

(1) アートポリス賞部門 応募件数101点 (2) くまモン賞部門 応募件数 14点

4 審査員

審査委員長 宮井 正樹 (写真家)

審査委員 伊東 豊雄 (くまもとアートポリスコミッショナー)

桂 英昭 (くまもとアートポリスアドバイザー)

大野 郁子 (くまもとアートポリス推進賞選考委員)

生田 博隆 (熊本県土木部建築住宅局長)

5 表彰式

(1) 日時 平成24年10月6日 13:00～14:00

(2) 場所 桜の馬場城彩苑 湧水空間

(3) 表彰 各部門 最優秀賞 1点、優秀賞 4点

(4) 参加者 250名

6 展示

(1) 平成24年10月6日～8日

くまもとアートポリス25周年展覧会 (桜の馬場城彩苑 多目的交流室)

(2) 平成24年11月23日～12月24日

くまもとアートポリス25周年展覧会 (熊本市現代美術館 階段ギャラリー)



撮影会(熊本南警察署熊本駅交番)



撮影会(菊池市街地ポケットパーク)



表彰式会場



表彰式(桜の馬場城彩苑 湧水空間)



表彰式(アートポリス賞部門)



表彰式(くまモン賞部門)

6. 協賛事業

協賛事業実施状況(14事業)

● 熊本県技能祭

- 1 主 催 熊本県技能祭準備委員会
- 2 日 時 9月29日(土)～9月30日(日)
- 3 会 場 興南会館
- 4 内 容 大工、塗装工、和洋裁師、料理師など技能士による作品展示や実演、物づくり体験教室、そしてステージイベントなどを実施し、技能士の素晴らしさと技能の大切さを、県民の方々が身近に体感・体験する催しを開催した。
- 5 来場者数 17,500名



● LRT都市サミット熊本2012

- 1 主 催 熊本市
- 2 日 時 10月5日(金)～10月6日(土)
- 3 会 場 くまもと森都心プラザ「プラザホール」
- 4 内 容 路面電車のLRT化に取り組む都市の代表者が一堂に会し、路面電車を中心とした公共交通のあり方や路面電車を活用したまちづくり等について意見交換や情報交換を行うとともに、次世代の軌道系交通システムであるLRTを全国にアピールした。
- 5 来場者数 800名



● (社) 日本建築家協会九州支部大会

- 1 主 催 (社) 日本建築家協会九州支部
- 2 日 時 10月6日(土)～10月7日(日)
- 3 会 場 八代市日奈久
- 4 内 容 JIA九州支部会員が集まりシンポジウム、見学会、懇親会を行った。
- 5 来場者数 45名



● 「山鹿市立鹿北小学校」現場見学会

- 1 主 催 (社) 熊本県建築士会青年部会
- 2 日 時 10月27日(土) 10:30～12:00
- 3 会 場 山鹿市立鹿北小学校
- 4 内 容 県内の設計者・施工者を対象にした木造小学校の現場見学会を開催した。
- 5 来場者数 50名



● (社) 熊本県建築士会山鹿支部創立50周年記念講演会

- 1 主 催 (社) 熊本県建築士会山鹿支部
- 2 日 時 10月27日(土) 14:50～16:35
- 3 会 場 山鹿市立山鹿小学校体育館
- 4 内 容 シーラカンスK&H工藤和美氏によるテーマ「木に集い、木に学ぶ学校づくり」の講演会を開催した。
- 5 来場者数 145名



●木造公共建築シンポジウム

- 1 主 催 熊本県公共建築行政連絡協議会・熊本県・熊本市
- 2 日 時 11月6日(火) 13:20~16:20
- 3 会 場 熊本県庁地下大会議室
- 4 内 容 タイトルを「公共建築の木造化に明日はあるか」とし、高橋晶子氏の基調講演と木造建築に詳しい建築家等を招いてのパネルディスカッションを開催した。
- 5 来場者数 258名



●第11回牛深ワンわんウォーキング

- 1 主 催 牛深商工会議所
- 2 日 時 11月11日(日)
- 3 会 場 うしぶか海彩館など
- 4 内 容 ウォーキング大会を開催した。
- 5 来場者数 900名



●景観シンポジウム

- 1 主 催 熊本県(共催:くまもと緑・景観協働機構)
- 2 日 時 11月22日(木) 13:30~16:45
- 3 会 場 ホテル熊本テルサ
- 4 内 容 市町村職員や景観に興味のある方を対象に基調講演、実践報告及びパネルディスカッションの内容でシンポジウムを開催した。
- 5 来場者数 220名



●熊本まちなみトラスト展

- 1 主 催 熊本まちなみトラスト及び熊本市現代美術館
- 2 日 時 11月23日(金)~26日(月)
- 3 会 場 熊本市現代美術館キッズファクトリー
- 4 内 容 設立15年となる熊本まちなみトラストの建築保存活用に関するこれまでの活動を紹介した。
- 5 来場者数 144名



●くまもとの建築を考える

- 1 主 催 (社)熊本県建築士事務所協会
- 2 日 時 11月29日(木) 13:30~16:30
- 3 会 場 くまもと県民交流館パレア
- 4 内 容 熊本における近代から現代までの建築の変遷やその役割・可能性について、熊本近代建築研究所所長の磯田桂史氏と熊本大学の田中智之准教授による講演会を開催した。同時にアートポリスのパネル、模型や高校生、大学生のコンペ作品を展示した。
- 5 来場者数 100名



●第23回牛深あかね市

- 1 主 催 天草市役所牛深支所産業振興課 牛深あかね市実行委員会
- 2 日 時 12月1日(土)～2日(日)
- 3 会 場 牛深ハイヤ大橋横イベン広場周辺
- 4 内 容 タイ釣り大会やいきいきマーケット等を開催した。
- 5 来場者数 2,100名



●第三回 けんちく寿プロジェクト

- 1 主 催 けんちく寿プロジェクト実行委員会
- 2 日 時 12月1日(土) 13:30～17:00
- 3 会 場 くまもと森都総合病院
ウェルパルクまもと1Fあいぽーと
- 4 内 容 旧熊本逓信病院(現くまもと森都総合病院)の見学会と、「逓信建築と山田守」、「DOKOMOMOへの選定理由」、「熊本逓信病院の経年変化」をテーマとしたトークイベントを開催した。
- 5 来場者数 75名



●楽楽楽まつり

- 1 主 催 一般財団法人 清和文楽の里協会
- 2 日 時 12月2日(日)
- 3 会 場 道の駅清和文楽邑 清和文楽館
- 4 内 容 午前中は宮崎県の高千穂夜神楽を鑑賞し、中入りで田楽御膳を食べ、午後から清和文楽人形芝居を鑑賞するイベントを開催した。
- 5 来場者数 130名



●新町古町町屋ライトアップ

- 1 主 催 熊本まちなみトラスト
- 2 日 時 12月24日(月)～31日(月) 17:30～21:00
- 3 会 場 明八橋～明十橋周辺の歴史的建造物(登録文化財等)
- 4 内 容 登録文化財、景観形成建造物等5棟をライトアップした。
- 5 来場者数 1,000名



広 報

1. 広報の概要

(1) 有償広報

①新聞広報

8月25日(土)	くまにちタウンパケット(11行+写真)	アートポリスフォトコンテスト作品の募集
9月1日(土)	くまにちタウンパケット(11行+写真)	学校シンポジウムの開催告知
10月21日(日)	熊本日日新聞(朝刊全5段カラー)	国際シンポジウム、アートポリス再考、 展覧会(熊本市現代美術館)の告知
10月27日(土)	くまにちタウンパケット(11行+写真)	アートポリスこども建築塾塾生の募集告知
10月28日(日)		
11月4日(日)	くまにちタウンパケット(11行+写真)	国際シンポジウムの開催告知
11月8日(日)		

②情報誌広報

9月7日(金)	くまにちすぱいす(半13段カラー)	アートポリス見学ツアー参加者の募集告知
11月2日(金)	くまにちすぱいす(半13段カラー)	25周年展覧会(熊本市現代美術館)、 サロントークの開催告知、 こども建築塾塾生の募集告知

③印刷物

くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウムポスター (基調講演)	A2判	300部
くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウムポスター(鼎談)	A2判	600部
くまもとアートポリス建築展2012プログラムリーフレット	クロス8頁 A4判	9,000部
くまもとアートポリス東京シンポジウム周知チラシ	A4判	500部
くまもとアートポリスフォトコンテスト募集チラシ	A4判	6,000部
くまもとアートポリス25周年展覧会「最新15の建築力」周知チラシ	A4判	8,000部
くまもとアートポリス建築展2012国際シンポジウムプログラム	二つ折り A4判	1,000部
くまもとアートポリス建築展2012アートポリス再考	二つ折り A4判	500部
くまもとアートポリスバック型クリアファイル	A4判	5,000部

(2) 無償広報

① 県広報

1 テレビ・ラジオ・新聞

7月18日(水)	FMK「県庁ダイアリー」、RKK「ふれあいくまもと」	フォトコンテスト募集
7月26日(木)	FMK「県庁ダイアリー」、RKK「ふれあいくまもと」	学校シンポジウム開催
9月15日(土)	県政広報テレビ番組「おしえて!くまモン」	建築展2012の全体イベント告知
10月10日(水)	FMK「県庁ダイアリー」、RKK「ふれあいくまもと」	展覧会(城彩苑)開催
11月2日(金)	RKK「スマイルアベニュー」	国際シンポジウム開催
11月3日(土)	熊本日日新聞「熊本県からのお知らせコーナー」	国際シンポジウム開催
11月20日(火)	FMK「県庁ダイアリー」、RKK「ふれあいくまもと」	国際シンポジウム及び展覧会(熊本市現代美術館)の開催

2 インターネット等

7月19日(木)～	「くまもとアートポリスホームページ」	建築展2012の各イベント開催告知
10月1日(月)	新建築デジタルインフォメーション	国際シンポジウム、アートポリス再考、展覧会及び見学バスツアーの開催告知

3 広報誌

10月号	県からのたより	国際シンポジウムの開催告知
------	---------	---------------

4 ダイレクトメール等

都道府県、政令市、建築関係団体や関西以西建築系大学等に対し、資料をメール及び郵送で送付	学校シンポジウム、国際シンポジウムイベントの開催告知
共同通信社を通じて、全国1000メディアにメール	国際シンポジウムの告知

② 雑誌・その他

6月29日発行	東京県人会会報	建築展開催、東京シンポジウム
9月20日発行	東京県人会会報	国際シンポジウム等
11月15日	くまにち 美麗世代	国際シンポジウム及び建築展(熊本市現代美術館)の開催告知
8月～11月発行	「熊本県建築士会会報」へのチラシ折込	建築展2012の各イベント広報
11月1日発行	JCNくまもと 番組ガイド11月号	国際シンポジウム及び展覧会(熊本市現代美術館)の開催告知
11月号	市政だより(熊本市)	国際シンポジウム及び建築展(熊本市現代美術館)の開催告知
11月号	広報あそ	国際シンポジウムの開催告知
11月7日	知事定例記者会見	国際シンポジウム、アートポリス再考、展覧会及び見学バスツアーの開催告知
11月12日	徳島新聞Web	国際シンポジウムの開催告知
11月9日	SankeiBiz	国際シンポジウムの開催告知
11月9日	共同通信PRワイヤー	国際シンポジウムの開催告知
1月上旬発行	都道府県展望	国際シンポジウムの開催状況

(3) 新聞記事

○熊本日日新聞

7月10日(火)	アートポリス実行委員会開催
8月20日(月)	フォトコンテスト撮影会(熊本駅前)
9月 3日(月)	建築展2012開催の告知
9月 9日(日)	東京シンポジウム
9月22日(土)	東京シンポジウム
9月28日(金)	学校シンポジウム
10月 6日(土)	フォトコンテスト結果及び城彩苑展示
10月 7日(日)	アートポリス25周年展覧会(城彩苑)
11月 3日(土)	国際シンポジウム(前掲)
11月 6日(火)	見学バスツアー
11月 9日(金)	アートポリスこども建築塾募集
11月10日(土)	アートポリスこども建築塾募集
11月24日(土)	国際シンポジウム
12月15日(土)	アートポリスこども建築塾

○西日本建設新聞

9月 3日(月)	アートポリス建築展2012
9月20日(木)	学校シンポジウム
11月19日(月)	国際シンポジウム・展覧会(熊本市現代美術館)
11月29日(木)	国際シンポジウム・サロントーク

○建設通信新聞

8月16日(木)	東京シンポジウム
9月20日(木)	東京シンポジウム
10月31日(水)	国際シンポジウム・アートポリス再考・バスツアー
11月19日(月)	国際シンポジウム・展覧会告知
11月30日(金)	国際シンポジウム

○西日本新聞

11月27日(火)	展覧会(熊本市現代美術館)
-----------	---------------

熊本日日新聞
くまもとアートポリス国際シンポジウム
くまもとアートポリス再考
くまもとアートポリス25周年展覧会及び
サロントーク(熊本市現代美術館)
平成24年10月7日(日)

建設通信新聞

くまもとアートポリス国際シンポジウム
平成24年11月30日(金)

熊本県は23日、熊本市のくまもとアートポリス(KAP)25周年記念国際シンポジウム「熊本から、みんなで考える」を、文化の資産「世界」を開いた。ドイツの建築家、ペーター・ヒューブナー氏が「Human Architecture」をテーマに基調講演し、これを皮切りに、熊本市現代美術館、熊本出身の建築家・小山薫堂氏とKAPコミッションを務める建築家の伊東豊雄氏が鼎談(ていだん)し、「くまもとからの可能性」を語った。

ヒューブナー氏は、学校や幼稚園、礼拝堂、町の再開発など20近いプロジェクトで、設計段階から、実際のワークショップを経験した建築家や学生も多く参加した。

創造的アイデア みんなで考える

熊本県・アートポリス25周年国際シンポジウム



ヒューブナー氏

加し、子どもたちのアイデアを引き出す仕掛けや行政、クライアントとの調整など具体的な手法を尋ねる質問が相次いだ。ヒューブナー氏は、自身の手法はドイツでも特異なケースとして、「人は誰でも自分の住み処(すみか)を造る資質を持っている。(建築を)どのようにして、使っていくかを自分自身で決めていることが大切」と述べ、計画段階に携われるワークショップの意義を示した。子どもたちの場合は「彼らの資質を信じ、お互いの信頼関係を築く。そして議論ではなく遊びの感覚で建築を考える。発見の感覚を引き出すことで子どもたちの(アイディア)を自由に発揮できる」と語った。ただ、実際のワークショップ

ヒューブナー氏講演、蒲島知事ら鼎談



鼎談する(左から)蒲島知事、小山氏、伊東氏

にはあまり時間をかけない。「自由な発想の過程で本当に役立つことを見つけ、実現可能にすることが建築家の役割。フロア・フェッショナルのチームとしてインプットを整理することが大切になる」と、専門家としてアドバイスした。その上で、「ワークショップでは、1人で考えても出ない創造的なアイデアが生まれる感動、発見の喜びがある。ぜひチャレンジしてほしい」と語った。

蒲島知事らによる鼎談では、伊東氏が東日本大震災の被災地・仙台市宮城野区に建てた「みんなの家」を紹介し、「(KAPの)初期は東京や外国から建築家を呼び、いわば建築を輸入してきた。『みんなの家』は、初めて熊本から発信することができ、25年目にはようやく本来の事業ができるようになった」と述べ、みんなで一緒に考えようというこれまでの建築の一番大きなテーマを実現できた成果を示した。また、「みんなの家」で経験から、「地域と一緒に考えるシステムができれば、自然と生きている建築になる。これからの建築家は、形を造るのではなく、生きながらえていく時間軸をデザインすることが重要になる」と語った。

熊本県のゆるキャラ「くまモンの」仕掛け人でもある小山氏は、「人をおもひばかるといふ日本人の才能が日本の建築を育ててきた。これからは人育てる建築ができたら面白い」と語り、「例えば、(KAPの)施設を、地域の人がどのように使っているかを競い合ったり、コンペをやってみてはどうか。25年続いてきたKAPの集積を上手に発信することが新しいKAPの発展になると提言した。

蒲島知事は、ことし7月の九州北部豪雨災害の被災地にも「みんなの家」が建てられたことを紹介し、「世界的にも注目されているKAPの77施設、88プロジェクトの広がりをどう生かすかを考える必要がある」とし、「KAPの発足は100年後の礎になるように考えていく」と呼び掛け、伊東氏が提案したアジアの建築家交流にも前向きな考えを示した。

くまもとアートポリス (KAP) 建築展2012 世界的に有名なドイツの建築家、ペーター・ヒューブナー氏が「共に考える」をテーマに国際シンポジウムを開催

建築文化を世界に発信

「みんなで考える」テーマに国際シンポジウム開催

未知なる可能性を探る 建築家がKAP事業を再考

KAP建築家2人が 現代美術館でサロントーク

西日本建設新聞

くまもとアートポリスこども建築塾
平成24年12月15日(土)

くまもとアートポリス25周年「こども建築塾」

自由な発想「家」考えた

自由な発想「家」考えた

みんなの家の模型を作る。くまもとアートポリスの建築家2人が、こどもたちに建築の楽しさを伝える。材料の自由な発想で、くまもとの未来を築いていく。

くまもとアートポリス25周年「こども建築塾」を開催。建築家2人が、こどもたちに建築の楽しさを伝える。材料の自由な発想で、くまもとの未来を築いていく。

2. 成果品等

(1) 新聞広報

くまにち すばいす(半13段)

平成24年9月7日(金)

平成24年11月2日(金)

くまもとアートポリス建築展2012

熊本県下の自然や歴史、風土を生かしながら、後世に残り得る優れた建造物を造り、豊かな生活空間を創造してきた「くまもとアートポリス」は、今年で事業開始から25年目を迎えます。これまでの成果を紹介し、くまもとアートポリスのさらなる飛躍を目指すため、今年9月から12月にかけて「くまもとアートポリス建築展2012」を開催します。その一環として、県内各地に存在するアートポリス施設と文化財等を巡る「アートポリス見学ツアー」を開催します!!

あなたも参加して、アートや文化に触れてみませんか?

アートポリス見学ツアー 参加者募集

10/21日

芦北・人吉・球磨コース

国宝「青井阿蘇神社」や、重要文化財「青蓮寺阿弥陀堂」を訪ねます

■募集人員/80名 ■参加費/2,000円(昼食付き) ■申込締切日/10月1日

▲青井阿蘇神社 ▲球磨温泉村 バングロー、R2

熊本駅 8:00出発 → あしきた 青少年の家 → 球磨温泉村 バングロー、R2 → 熊本駅 17:50到着

昼食(ひまわり亭) 青蓮寺 阿弥陀堂 青井阿蘇神社・人吉温泉物産館

11/4日

美里・山都コース

雄大な自然に溶け込むアートな建造物や、サントリービール工場を見学します

■募集人員/80名 ■参加費/2,000円(昼食付き) ■申込締切日/10月15日

▲駅の駅大橋 ▲清和文芸館

熊本駅 8:00出発 → 美里町林業総合センター → 舞台橋(車窓) → 馬見原橋 → 清和文芸館(清和文芸館・三公堂と昼食) → 熊本駅 17:10到着

駅の駅大橋 通潤橋 サントリービール工場

11/11日

玉名・山鹿・菊池コース

古墳時代から現代まで、さまざまな時代の歴史・文化を感じます

■募集人員/80名 ■参加費/2,000円(昼食付き) ■申込締切日/10月22日

▲鞠智城 ▲山鹿市内散策(昼食・彩絵)

熊本駅 8:30出発 → 高瀬 → 鼓動古墳群 → 山鹿市内散策(昼食・彩絵) → 熊本駅 17:10到着

水辺プラザ かもと 歴史公園 鞠智城 菊池市街地 ポケットパーク

アートポリス参加プロジェクト施設 アートポリス推進賛賛施設

●各コースとも、最少催行人員は10名、添乗員又はバスガイドが同行します。
【申込方法等】
●お電話でお申し込みください。●複数コースの応募も可能です。
●先着順となりますので、定員に達した場合はお断りすることがあります。
【お申し込み先】 ※お断りされた個人情報は、当ツアーの運営管理以外には使用致しません。

旅行企画・実施: 熊本バス株式会社 総合旅行業務取扱管理者: 宮本 健

熊本バス ツーリスト ビューロー

096(379)8001

熊本県建設局建設課2-253号
〒860-0832 熊本県中央区新町3-21
カザンビル4F

くまもとアートポリス建築展2012実行委員会
〒862-8570 熊本県中央区水前寺6-18-1 (熊本県建設局内) ☎096-333-2537

くまもとアートポリス建築展2012

県下の自然や歴史、風土を生かしながら、後世に残り得る優れた建造物を造り、地域の活性化に資する豊かな生活空間を創造してきた「くまもとアートポリス」は、今年で事業開始から25年目を迎えます。これまでの成果を紹介し、くまもとアートポリスのさらなる飛躍を目指すため、今年9月から12月にかけて「くまもとアートポリス建築展2012」を開催しています。その一環として、熊本市現代美術館において「くまもとアートポリス25周年展覧会〜最新15の建築力〜」を開催します。また、この展覧会開催期間中に同施設において「サロントーク」や「子ども建築塾」を実施します。見て、聴いて、参加して、アートや文化に触れてみませんか?

アートポリス25周年展覧会〜最新15の建築力〜

11/23金・12/24日

入場 無料

開館時間 10:00~20:00

熊本市現代美術館 井手記念ギャラリー・ギャラリーⅢ

(熊本県中央区上通町2-3 びびりす館3階3階)

近年竣工及び現在設計・施工中のくまもとアートポリス参加プロジェクトを中心にパネルや模型、映像で紹介する展覧会を開催します。階層ギャラリーでは、フォトコンテストの優秀作品を展示します。

11/23金祝

参加費無料

熊本市現代美術館 井手記念ギャラリー

サロントーク

熊本市現代美術館 井手記念ギャラリー

■会場/ 熊本市現代美術館
■日時/ 18:00~19:30
■出演者/ 藤本 壮介 曾我部 昌史

藤本 壮介 © David Weller 曾我部 昌史 © 美空 孝

12/8土

参加者募集

アートポリス子ども建築塾

こどもが考えるみんなの家

ここに来ればみんなが元気になる。そんな家をこどもが考え、創ります。参加者がグループに分かれ、互いに話し合い、みんなの家を完成させるイベントです。お昼は、近くの公園で持参したお弁当を食べます。

■会場/ 熊本市現代美術館 キッズファクトリー
■日時/ 10:00~17:00
■講師/ 太田浩史(建築家)
■募集/ 小学4~6年生 20名程度(先着順)
■参加費/ 無料
■募集期間/ 平成24年11月1日~11月16日

※弁当を持参してください。

申込方法 くまもとアートポリス 検索

詳細は、くまもとアートポリスのホームページに掲載しています。ファックス及び電話での申し込みとなります。
※お電話の場合は、月~金曜の8時30分から17時までの間にお願いします。

申し込み先

くまもとアートポリス建築展2012実行委員会事務局
(熊本県建設局内)

TEL 096-333-2537 FAX 096-384-9820

くまもとアートポリス建築展2012

11/23 くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウム
『熊本から、みんなで考える』
— 郷土、文化的遺産、世界 —
“建築の道しるべ”

■日時/11月23日(金・祝) 13:30~17:00
 ■会場/くまもと森都心プラザ 5Fプラザホール(熊本市区春日1丁目14-1)
 ■内容/『みんなで考える』をテーマに、建築を深め、世界に情報発信する熊本のさまざまな可能性を探ります。

事前申込制
 申込締切 **11月16日**
 定員 **400名**
無料

プログラム
 基調講演 **「Humane Architecture 共につくることの大切さ」**

ペーター・ヒューブナー
 (ドイツの建築家) [ペーター・ヒューブナー作品]
 設計段階からワークショップを組み込み、みんなで作るながら木造建築を作り上げている。
 グルゼンキルヒエンの組合学校 プレーン山幼稚園

鼎談 **「蒲島知事が、小山富雄、伊東豊雄と考える—くまもとの可能性—」**

司会 杉本 昌夫
 小山 富雄
 伊東 豊雄

11/24 **『アートポリス再考』**
 ■日時/11月24日(土) 13:30~17:00 [交流会 18:00~20:00]
 ■会場/熊本交通センターホテル 第2の間(熊本市中区東町3-20)
 ■内容/アートポリスプロジェクトに参加した建築家たちとくまもとアートポリスの25周年を振り返りながら、今後の活動のあり方を探ります。また、今年4月に参加したプロジェクト「天草アーバ」の取組みも紹介します。

プログラム
 講演 **「アートポリスと私」**
 山本理顕が語る 内藤 廣が語る
 乾 久美子が語る 藤本 壮介が語る

パネリスト
 伊東 豊雄 (くまもとアートポリスコミッションチーフ)
 種 英昭 (くまもとアートポリスアドバイザー)
 末廣 香織 (くまもとアートポリスアドバイザー)
 藤本 壮介 (くまもとアートポリスアドバイザー)
 山本 理顕 (建築家) 乾 久美子 (建築家)
 内藤 廣 (建築家) 藤本 壮介 (建築家)

ゲストパネリスト
 内藤 廣 (建築家) 藤本 壮介 (建築家)

プロジェクト紹介 **「天草アーバの挑戦」**

交流会 **「参加者全員でアートポリス交歓」** 定員 **200名**
 ■参加費/一般 4,000円 学生 3,000円

事前申込制
 申込締切 **11月20日**
無料

【申込方法】
 イベントに参加をご希望の方は、ハガキ、ファックス、メールのいずれかで申込ください。
 ハガキ 右記の表紙に記載して送りください。
 ファックス・メール 下記よりホームページにアクセスして様式をダウンロードし、ファックスまたはメールでお送りください。
 ※先着順となりますので、定員に達した場合はお断りすることがあります。
 ※11/24 交流会の参加費は、当日会場でお断りいたします。

申込・問い合わせ先
くまもとアートポリス建築展2012実行委員会 事務局(熊本県建築課内) <http://www.pref.kumamoto.jp/site/artpolis>
 TEL 096-333-2537 FAX 096-384-9820 e-mail kenchiku@pref.kumamoto.lg.jp くまもとアートポリス 検索

11/23・12/24 くまもとアートポリス25周年記念
最新15の建築力
 ■日時/11月23日(金・祝)~12月24日(月・休) 10:00~20:00
 ■会場/熊本市現代美術館(熊本市中区上通町2-3) 12月24日(月・休) 10:00~20:00

■内容/近年竣工又は現在設計・施工中のくまもとアートポリス参加プロジェクトを中心に、パネルや模型、映像で紹介する展示会を開催します。階段ギャラリーでは、フォトコンテストの優秀作品も展示します。

入場無料
 申込不要

熊本市現代美術館共催事業 **サロントーク**
 ■日時/11月23日(金・祝) 18:00~19:30 **無料**
 ■会場/熊本市現代美術館
 ■出演者/藤本 壮介、曾我部 昌史

くまにち タウンパケット(11行+写真)

10月28日(日)、11月4日(日)

8月25日(土)

9月1日(土)

10月27日(土)

11月8日(日)

アートポリス写真募集

後世に残り得る優れた建造物を創り出してきた“くまもとアートポリス”では、熊本駅前広場や八代市立博物館など、県内各地に存在するアートポリス施設を対象としたフォトコンテスト作品を募集しています。みなさんの近くにあるアートポリスを探して、どしどしご応募ください。詳細はHPで「アートポリス」検索!
 くまもとアートポリス事務局
 ☎096-333-2537



学校建築を考えよう!

くまもとアートポリスでは、9月15日に学校建築をテーマにしたシンポジウムを県庁で開催します。東洋大学理工学部教授 長澤悟氏による基調講演、魅力的な学校を設計している建築家6人を迎えてのパネルディスカッション。詳細、申込はHPで。「アートポリス」検索!
 くまもとアートポリス事務局
 ☎096-333-2537



こども建築塾塾生募集

くまもとアートポリスでは、こども建築塾を開講します。ここに来ればみんなが元気になる、そんな家をこども達が考えて作ります。日時:12月8日(土) 10:00~17:00 会場:熊本市現代美術館。募集:小学4~6年生。20名程度(先着順)。参加費無料。お申し込みは電話かFAXで。その他詳細は、HP「アートポリス」で検索!
 くまもとアートポリス事務局
 ☎096-333-2537



『みんなで考える』

11月23日に上記のテーマでくまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウムを開催します。ドイツの建築家ペーター・ヒューブナー氏による基調講演と、蒲島郁夫熊本県知事、放送作家で脚本家の小山薫堂氏、建築家の伊東豊雄氏による対談。くまもと森都心プラザで13:30開演 無料。申込方法等はHPで。「アートポリス」検索!
 くまもとアートポリス事務局
 ☎096-333-2537



(2) 印刷物

くまもとアートポリス25周年記念ポスター(A2判)
平成24年11月23日(金)開催

国際シンポジウム



鼎談



くまもとアートポリス建築展2012プログラム
(A2判 クロス8頁折)



くまもとアートポリス
東京シンポジウム
周知チラシ(A4判)
平成24年9月8日(土)



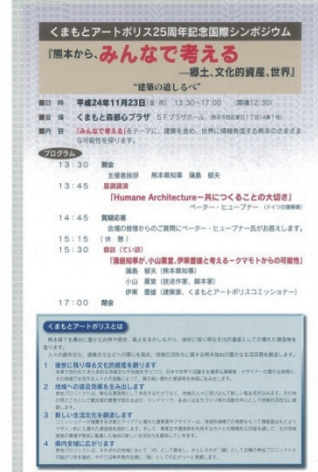
くまもとアートポリス
フォトコンテスト
募集チラシ(A4判)



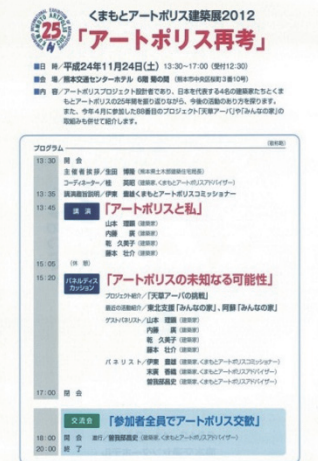
くまもとアートポリス
25周年展覧会
「最新15の建築力」
周知チラシ(A4判)



くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウムプログラム
(A4判 二つ折り)



くまもとアートポリス25周年記念「アートポリス再考」プログラム
(A4判 二つ折り)



参考資料

くまもとアートポリス
建築展
2012

フットコンテスト

8日(土) 東京シンポジウム『くまもとアートポリスの25年』

15田(土) プロジェクトシンポジウム『アートポリスの学校建築』

くまもとアートポリス25周年記念国際シンポジウム『熊本から、みんなで考える一郷土、文化的資産、世界“建築の道しるべ”』

■ 23日(金・祝)

■ 24日(土)『アートポリス再考』

6日(土)～8日(月・祝) くもとアートポリス25周年展覧会『写真に映るアートポリス』

11月23日(金・祝)～12月24日(月・休)
 まもとアートポリス25周年展覧会『最新15の建築力』
 23日(金) サロントーク

16日(日)～17日(月・祝) 天草ア—バ建築塾

11日(日) 五名・山鹿 築池コース

29日(土)～30日(日) 熊本県技芸祭
 5日(金)～6日(土) 「RTサミット」熊本2012
 6日(土)～7日(日) 社團法人日本建築家協会九州支部大会
 27日(土) 「山鹿市立鹿北小学校」環境見学会
 27日(土) 社團法人熊本県建築士会山鹿支部創立50周年記念講演会
 6日(火) 木造公共建築シンポジウム
 11日(日) 牛原アマンわんわんキーン2012
 22日(木) 景観シンポジウム
 23日(金)～28日(月) 熊本まちなみトラスト展
 29日(木) くまもの建築を考える

1日(土)～2日(日) 第23回牛深あかね市
1日(土) 第3回けんちく美プロジェクト
2日(日) 楽楽楽まつり

24日(月)～31日(月)新町古町屋ライトアップ

(2) 来場者数一覧

1. シンポジウム等	開催日	来場者数
① 東京シンポジウム	9月8日	100名
② プロジェクトシンポジウム	9月15日	300名
③ 国際シンポジウム	11月23日	430名
④ アートポリス再考＋交流会	11月24日	344名
2. 展覧会		
① 展覧会(城彩苑)	10月6日～8日	628名
② 展覧会(熊本市現代美術館)＋サロントーク	11月23日～12月24日	2,563名
3. 見学ツアー		
① 芦北・人吉・球磨コース	10月21日	77名
② 美里・山都コース	11月4日	85名
③ 玉名・山鹿・菊池コース	11月11日	76名
④ プロジェクト視察コース	11月25日	65名
4. 建築塾		
① 天草アーバ	9月16日～17日、11月24日	35名
② こども建築塾	12月8日	55名
5. フォトコンテスト		
① 撮影会	8月19日、26日	100名
② 表彰式	10月6日～7日	250名
6. 協賛事業		
① 熊本県技能祭	9月29日～30日	17,500名
② LRT都市サミット熊本2012	10月5日～6日	800名
③ (社)日本建築家協会九州支部大会	10月6日～8日	45名
④ 「山鹿市立鹿北小学校」現場見学会	10月27日	50名
⑤ (社)熊本県建築士会山鹿支部創立50周年記念講演会	10月27日	145名
⑥ 木造公共建築シンポジウム	11月6日	258名
⑦ 第11回牛深ワンわんウォーキング	11月11日	900名
⑧ 景観シンポジウム	11月22日	220名
⑨ 熊本まちなみトラスト展	11月23日～26日	144名
⑩ くまもとの建築を考える	11月29日	100名
⑪ 第23回牛深あかね市	12月1日～2日	2,100名
⑫ 第三回 けんちく寿プロジェクト	12月1日	75名
⑬ 楽楽楽まつり	12月2日	130名
⑭ 新町古町町屋ライトアップ	12月24日～31日	1,000名

建築展来場者数 5,108名

協賛事業来場者数 23,467名

合計 28,575名

(3) くまもとアートポリス建築展2012実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この団体は、くまもとアートポリス建築展2012実行委員会(以下「本会」という。)という。

(目的)

第2条 本会は、くまもとアートポリスのこれまでの成果を広く県内外に紹介し、アートポリスのさらなる飛躍と熊本ならではの魅力的な生活文化の創造を目指す、くまもとアートポリス建築展2012の開催を目的とする。

(業務)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次のことを行う。

- (1)くまもとアートポリス建築展2012の計画に関すること。
- (2)くまもとアートポリス建築展2012の開催準備に関すること。
- (3)くまもとアートポリス建築展2012の実施運営に関すること。
- (4)その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。

第2章 委員等

(役員の種別及び選任)

第4条 本会には、次の役員を置く。

会 長 1名
副会長 2名
委 員 13名以内
監 事 1名

2 会長は熊本県知事とする。

3 副会長は、くまもとアートポリスコミッショナー及び熊本市長とする。

4 会長、副会長以外の委員及び監事は、会長が委嘱する。

5 委員及び監事は、相互に兼ねることはできない。

(役員の職務)

第5条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

3 委員は、本会を構成し、会務の執行を決定する。

4 監事は、本会の業務執行状況を監査し、本会に報告する。

(任期)

第6条 会長、副会長、委員及び監事(以下「委員等」という。)の任期は、本会の目的を達成するまでとする。ただし、委員等が委嘱時におけるそれぞれの機関及び団体の役職を離れたときは、会長は当該委員等を解職し、解職された委員等の後任の役職の者に、新たに委員等を委嘱する。

第3章 実行委員会

(構成)

第7条 本会は、委員等をもって構成する。また、委員等が本会に出席できない場合は、委員等が定める代理人を含めて本会を構成することができるものとする。

(機能)

第8条 本会は、この会則に定めるもののほか次の事項を議決する。

- (1)事業計画の決定
- (2)事業報告の承認
- (3)その他、本会の運営に関する重要な事項

(招集)

第9条 本会は、会長が招集する。

(議長)

第10条 本会の議長は、会長又はあらかじめ会長が指名する者がこれに当たる。

(議決)

第11条 本会の議決は、本会構成員の総数の半数以上が出席する本会において、出席者の過半数の同意をもって決する。ただし、可否同数の場合は議長の決するところによる。

第4章 会計

(経費)

第12条 本会の経費は、負担金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第13条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって充てる。

2 会計に関し必要な事項は、事務局長が定めるものの他、熊本県の財務に関する諸規則の例による。

(予算及び決算)

第14条 収支予算は、本会の議決を経て定め、収支決算は、監事の監査を経て本会の承認を得なければならない。

第5章 事務局

第15条 本会の事務を処理するために事務局を熊本県土木部建築住宅局建築課内に置く。

2 本会の事務局長は熊本県土木部建築住宅局建築課長とする。

3 事務局に関し必要な事項は、事務局長が別に定める。

第6章 雑則

(解散)

第16条 本会は、その目的が達成されたときに解散する。

(運営規則)

第17条 この会則に定めのあるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な規則は、会長が別に定める。

付 則

この会則は、平成24年7月9日から施行する。

(4) くまもとアートポリス建築展2012実行委員会 委員構成

役 職	所 属	氏 名
会 長	熊本県知事	蒲島 郁夫
副会長	くまもとアートポリスコミッショナー	伊東 豊雄
副会長	熊本市長	幸山 政史
委 員	県議会建設常任委員会委員長	森 浩二
委 員	熊本県市長会会長	安田 公寛
委 員	熊本県町村会会長	荒木 泰臣
委 員	熊本県文化協会会長	吉丸 良治
委 員	(社)熊本県観光連盟会長	矢田 素史
委 員	熊本大学長	谷口 功
委 員	熊本県立大学長	古賀 実
委 員	(社)日本建築学会 九州支部熊本支所長	伊藤 重剛
委 員	(社)熊本県建設業協会会長	橋口 光徳
委 員	(社)熊本県建築士事務所協会会長	福島 正継
委 員	(社)日本建築家協会九州支部熊本会代表	柴田 真秀
委 員	(財)熊本県建築住宅センター理事長	牧野 雄二
委 員	熊本県土木部建築住宅局長	生田 博隆
監 事	(社)熊本県建築士会会長	中尾 憲征

(敬称略)

くまもとアートポリス建築展2012

主催：熊本県、くまもとアートポリス建築展2012実行委員会

後援：熊本日日新聞社、西日本建設通信新聞社、NHK熊本放送局、RKK熊本放送、TKUテレビ熊本、
KKTくまもと県民テレビ、KAB熊本朝日放送、FMK、FM791、JCNくまもと

協力：熊本大学、熊本県立大学、熊本県文化協会、(社)熊本県観光連盟、(財)熊本県建築住宅センター、
(社)日本建築学会九州支部熊本支所、(社)熊本県建設業協会、(社)熊本県建築士事務所協会、
(社)熊本県建築士会、(社)日本建築家協会九州支部熊本会

発行：くまもとアートポリス建築展2012実行委員会（熊本県土木部建築住宅局建築課内）

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

TEL 096-333-2537、FAX 096-384-9820、E-mail kenchiku@pref.kumamoto.lg.jp